橋本左内

【はしもとさない】

【橋 本 左 内】

(1834-1859) 幕末の志士。越前福井藩士。号、景岳。緒方洪庵・杉田成卿（玄白の孫）に医学と洋学を学び、のち藩校明道館学監となった。將軍継承問題で、一橋慶喜の擁立に尽力し、安政の大獄によって斬首された。

- 幕末辞典 -